



愛知県立新城有教館高等学校作手校舎 作手校舎農業クラブ生物保全プロジェクト班

愛知県新城市作手高里字木戸口1番2

生物補完計画 — 身近な生物を知る・守る・繋ぐ —



【水生生物の観察会の様子】

作手地域は「日本の重要湿地500」に選定されており、貴重な自然環境が残されています。しかし、条件付特定外来生物であるアメリカザリガニの繁殖により、その自然環境が変化してきています。私たち作手校舎農業クラブ生物保全プロジェクト班は作手地域の自然環境を守り、将来へと繋いでいくために生物調査や外来種駆除活動、保全啓発活動に取り組んでいます。

生物調査では、愛知県初記録となるミカドテントウを発見。外来種駆除活動では、作手地域でのアメリカザリガニの駆除を実施。保全啓発活動では、生物の観察会を通じて身近な生物を学ぶ場を提供。継続的に活動に取り組み、作手地域の自然環境を地域と共に守る輪の形成を目指しています。